VHI-T56-1307YUM-1

ビデオ入力ハーネス 取付/取扱説明書

VHI-T56

■このたびはデータシステム製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

■この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。その後大切に保管し、必要な時にお読みください。

【重要】取り付け前に

本製品を取り付けると、ナビゲーションの「AUX端子」は使用できなくなります。

内容物一覧(取り付け前に必ずご確認ください)

●ビデオ入力ハーネス本体 ×1
●取付/取扱説明書(本書) ×1
●オス→メス変換アダプター ×3
●結束バンド ×2

ご相談窓口

お電話 086-445-1617 #+2 サービス(技術的なお問い合わせ・修理受付)

【受付時間】月曜日～金曜日 10:00～12:00 / 13:00～17:30
(年末年始/祝日など、弊社休業日を除く)
※コレクトコールによるお問い合わせは受付致しかねます。

http://www.datasystem.co.jp/support/mail/

http://www.datasystem.co.jp/sp/support/

株式会社 データシステム

http://www.datasystem.co.jp/

■[本 社]東京都新宿区新宿1-18-2　■[倉敷支社] 岡山県倉敷市神田1-1-11

注意事項の定義について

注意事項は「危険」、「注意」、「警告」、「重要」に区分しており、それぞれ次の意味をあらわします。

区分	意味
危険	守らないと、死亡や重傷などの重大な結果に結びつく可能性が高いもの
注意	守らないと、車両および製品を破損、または故障させる恐れがあるもの
警告	守らないと、法律に違反する恐れがあるもの
重要	本製品を使用する上で知っておいていただきたいこと

危険

●取り付け作業前に、必ずバッテリーマイナス端子を外して車両側の電源を遮断してください。電源を遮断しない状況での取り付けは、ショートや感電など重大事故につながります。なお、バッテリーマイナス端子を外す前に、消えると困るラジオのメモリー内容などをメモしておき、取り付け完了後に再入力してください。入力方法については機器の取扱説明書をご参照ください。

●シートレールやペダルなどに噛み込まれたり、挟まれる可能性のある場所など、運転に支障をきたす場所には本製品を絶対に設置しないでください。

注意

●本製品の取り付けには、専門知識が必要です。製品の取り付けは販売店または整備工場などにご依頼ください。

●本製品の取り付け前に、カセット・音楽ディスク・地図ディスクなどは、すべてユニットから取り出してください。

●コネクターを外す際は、コネクターの抜け防止爪をしっかり押し込み、まっすぐ引き抜いてください。コネクターを無理に引っ張ると、コネクターやユニットが破損する恐れがあります。

●配線部分は絶対に引っ張らないでください。断線、接触不良を引き起こす恐れがあります。

●コネクターを接続するときは、奥まで(カチッと音がするまで)確実に差し込んでください。

●本製品を取り付ける際、 必要に応じて配線を結束バンドで固定してください。 固定しないとコネクターの接触不良や配線が断線する恐れがあります。

●ナビを点検・ 修理に出す際は、必ず本製品を取り外してください。アフターパーツ類(本製品を含む)を取り付けている場合、メーカー保証が受けられないことがあります。

重要

●走行中、本製品に入力した映像はモニターに映りません。走行中でも映したい場合は、弊社製TV-KITまたはTV-NAVI KITを別途ご用意ください。

●本製品はNTSC(525i)のビデオ信号(RCAピン端子)に対応しています。

●車種によってはケーブルの長さが足りないことがあります。その際は延長ケーブルを別途ご用意ください。

●適合外の車両へ取り付けて発生したクレーム、事故、故障などに関して、弊社は一切責任を負いません。あらかじめご了承ください。

●本製品を使用、操作したことによって発生した、人身・物損事故の責任・補償は一切負いません。

取り付け方法

⚠注意 **取り付けについて**
映像機器(DVDプレーヤーなど)は本製品取り付け前に設置して、動作可能な状態にしてください。
本製品はナビユニット、または別体のTVチューナーに取り付けますが、車種ごとに取り付ける場所やユニットが異なります。適合表の【取付位置】を参考に取り付け作業をおこなってください。車種別の分解手順は販売店などでご確認ください。

1. バッテリーのマイナス端子を外します。

2. 必要に応じて内装パネルなどを外し、ナビユニットを取り外します。

3. 接続概要図のナビユニット背面例を参考にして、本製品を接続します。

4. 本製品のピン端子(RCA)と映像機器(プレーヤー、チューナーなど)を接続します。
黄色(映像)、赤色(音声・右)、白色(音声・左)のピン端子をDVDプレーヤーなどの映像機器と接続します。長さが足りない場合は市販のケーブルで延長してください。

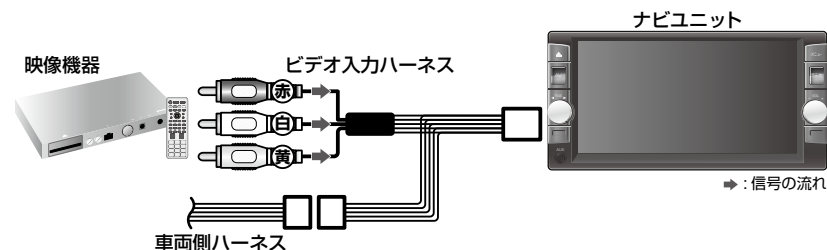
5. 動作を確認します。
- 各機器が動作する状態にして、バッテリーマイナス端子を接続します。
- 純正オーディオのソース切り替えで【VTR※】を選択します(本製品を取り付けると、純正オーディオのソース切り替えに【VTR※】が表示されます)。※ナビの種類によって外部入力の表現が異なります。
- 映像機器の電源を入れ、純正モニターに映像が映るか、音声が出るかを確認します。映ればビデオ入力は問題ありません。
- 映らない場合はモニター裏の接続、プレーヤーの取り付け状況を確認します。

6. 本製品を固定し、ケーブル類を取り回してから、取り外したパネル類を元に戻して取り付け作業は終了です。

「ビデオ入力」切り替え方法

本製品を取り付けると、純正オーディオのソース切り替えの「AUX」が「VTR」に変わります。
入力した映像機器を視聴するときは【VTR】を選択してください。

※車種によって画面や操作方法が異なる場合があります。 ナビゲーションの取扱説明書をご確認ください。

接続概要図

●ナビユニット背面例(28ピンコネクターに接続します)

※本製品を取り付けると、ナビゲーションの「AUX端子」は使用できなくなります。